



2018年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞で 東急エージェンシーのクリエイターがメダリストを受賞

株式会社東急エージェンシー（本社：東京都港区 代表取締役 社長執行役員：澁谷尚幸）は、この度、2018年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞」のメダリストに、矢谷暁（やたに あきら）が選ばれましたことをお知らせいたします。

一般社団法人 日本広告業協会（JAAA）主催による2018年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞は、同協会会員社の中で2018年に最も優れたクリエイティブワークを行ったクリエイター個人を表彰するものです。2018年は、会員各社の選考を経てノミネートされた36名（25社）のクリエイターから、クリエイター・オブ・ザ・イヤー1名、メダリスト8名が選ばれました。

今回メダリストとなりました矢谷暁は、SOMPOホールディングス「認知症サポートプログラム」、いすゞ自動車 新聞広告シリーズ「80周年」篇、セブン銀行「わたしが、セブン銀行です。」などの作品を担当し、高いクリエイティブ力が評価されました。



矢谷 暁（やたに あきら）

株式会社東急エージェンシー
クリエイティブ局第1クリエイティブ部
クリエイティブディレクター